

血液内科

《概要》

当院は日本血液学会研修施設に認定されているが平成 21 年度に常勤スタッフが 1 名と減少して以来まだ人員の補充がなされていない。外来については常勤医師 1 名に加え非常勤医師 3 名で行っており、外来化学療法や輸血も行っている。入院は主として外来化学療法の対象となるべき患者の初回化学療法導入や当科かかりつけ患者の増悪時などに限られ、造血幹細胞移植を必要とする患者については他の血液専門施設へ治療を依頼しなければならない状況である。

非血縁臍帯血移植、非血縁骨髄移植の認定施設としての機能も平成 21 年度より休止せざるをえなくなったが、いままでの実績は他施設との共同の後方視的研究等に生かされている。また、平成 13 年より年1回の造血細胞移植を受けた患者さんとの交流会(ナイススマイルの会)を開催し、患者、家族、スタッフが集まり交流を深めているが、平成 22 年 12 月 3 日に開催し 100 名近くが出席した。

《業績》

(1) 原著、総説、著書(2010.4~2011.3)

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Prognostic potential of detection of WT1 mRNA level in peripheral blood in adult acute myeloid leukemia	Miyawaki S, Hatsumi N, Tamaki T, Naoe T, Ozawa K, Kitamura K, Karasuno T, Mitani K, Kodera Y, Yamagami T, Koga D	Leuk Lymphoma	51(10)	1855-1861	2010

(2) 学会研究会報告(2010.4~2011.3)

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	A survey of nutritional support and trace elements during HSCT in Hanwa area	Matsui K, Fuji S, Kurimoto M, Aoyama Y, Ichihara H, Nakamura F, Yosii Y, Kamitsuji Y, Matsuoka H, Nakane T, Hatanaka K, Tamaki T	第 72 回日本血液学会学術集会	2010. 9. 24
2	同種造血幹細胞移植後の生着不全に対する再移植の多施設共同後方視的研究	細井裕樹 藤 重夫 中村文明 村田祥吾 畑中一生 中熊秀喜 鈴木律朗 熱田由子 玉置俊治	第 33 回日本造血移植学会総会	2011. 3. 9
3	非ホジキンリンパ腫に対する同種造血幹細胞移植の後方視的研究	村田祥吾 畑中一生 細井裕樹 花岡伸佳 栗本美和 島貫栄弥 園木孝志 玉置俊治 中熊秀喜	第 33 回日本造血移植学会総会	2011. 3. 10
4	造血幹細胞移植時の栄養および微量元素に関する全国アンケート	松井敬子 藤 重夫 中根孝彦 青山泰孝 畑中一生 金 成元 玉置俊治 福田隆浩	第 33 回日本造血移植学会総会	2011. 3. 10